

# 平成15年度第3回熊本県環境影響評価審査会 議事概要

日時：平成15年9月4日（木）10時～12時15分

場所：熊本テルサ2階「ひばり」

出席者

熊本県環境影響評価審査会：今江会長、内山委員、江端委員、木田委員、古賀委員、鈴木委員、西岡委員、長谷委員、弘田委員、藤木委員、吉田委員

事務局：熊本県環境生活部環境政策課職員（村山課長補佐、宮崎主幹、坂本主幹、小澤参事、藤山主任主事）

事業者：八代郡生活環境事務組合（内山局長、志水次長、益田総務課長）、㈱総合エンジニアリング職員

議題

「八代郡生活環境事務組合一般廃棄物最終処分場整備事業」環境影響評価準備書について（準備書の内容説明）

議事概要

今回事業のアセスの流れについて

審査会事務局（環境政策課）から、これまでの手続きの経過及び今後の手続きの流れについて説明が行われた。

環境影響評価準備書の説明

事業者（八代郡生活環境事務組合、委託を受けている㈱総合エンジニアリング）から事業概要の説明及び環境影響評価に係る事項について説明が行われた。

主な質疑等

- ・矢板は、カルシウムイオン等の拡散防止だけを目的とするのであれば、意味をなさないのではないか。
- ・盛土のところに圧力がかかって不等沈下がおきると、改良地盤が割れる可能性がある。構造的な検討をお願いします。
- ・クロツラヘラサギに関する記述も入れてほしい。
- ・騒音については、埋立をおこなう三区画それぞれの時点で予測評価をするほうがいいのではないか。
- ・地下水の影響が、事業地周辺の水田に及ぶことが懸念されるので、検討していただくようお願いする。

## 配布資料

- 1 「八代郡生活環境事務組合一般廃棄物最終処分場整備事業」環境影響評価準備書
- 2 「八代郡生活環境事務組合一般廃棄物最終処分場整備事業」に関する環境影響評価手続き等について（次第裏面）
- 3 今回アセス案件に係る意見照会書